

うりずん通信・テレマカシー

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



活動で作ったちょうちん☆
キラキラ綺麗だったね☆



みてみて
わたあめ
大きいところ
ちゃん



うりずんバンド演奏♪



パーフェクトヒューマン☆

素敵な景品をめぐって
じゃんけん大会！

台風のあいまの夕暮れ時、うりずん新拠点において初めての「うりずん秋まつり」を開催いたしました。

当日はご利用者様とご家族、ご近所の方々そしてボランティアの皆様を合わせ、子どもから大人まで約200名の方々が集まってくださいました。

開会式のあと、「じゃんけん大会」ではみんなで景品の争奪戦！「みんなで体操」ではスタッフと一緒にちびっこ参加者が盛り上げてくれて、「うりずんバンド」の演奏や「ダンスの時間」では日頃みることのできないスタッフの姿にドキドキワクワク。焼きそば、餃子、わたあめ、かき氷、フランクフルトなどのお楽しみ屋台に、ストラックアウトやグミ釣り、写真コーナーなどのアトラクションも用意され盛りだくさん！日々の活動で制作した「うりずん神輿」で練り歩き、最後は「ちょこっと打ち上げ花火」で夏の締めくくり。笑顔に満ち溢れた素敵なおまつりとなりました。

また、今回は地元の徳次郎町自治会様をはじめ、富屋特別支援学校様、協賛してくだ



ボランティアの皆さん、ありがとうございました！



みんなで忍者になったよ♪

さった企業やボランティアの皆様のお陰で無事に開催することができました。ご協力いただきました多くの方々に心より感謝申し上げます。

はじめはどうなることかと思いましたが、参加して下さった皆様からも「とても楽しかった」「来年も楽しみ」等のお言葉をいただき、心から嬉しく思います。本当にありがとうございました。

(栗原美紗)



◇ご協力いただいた皆様◇

認定NPO法人サバイバルネット・ライフ様／(株)日本栄養給食協会様／ウェルシア薬局(株)様／徳次郎町自治会様／富屋特別支援学校様／UHA 味覚糖(株)様／キャンノンマーケティング(株)様／大塚製薬(株)様／(株)ニユートリー様／半田孝様／栃木トヨタ整備(株)高野様／社会福祉法人河内四つ葉会グループ・かわち様／とも美容室様／鶴田節夫様／和光堂様／デザインスタジオ アクセス様／宇都宮市役所みんなであちづくり課様 (順不同)

いつもご支援ありがとうございます。秋まつりではたくさんの笑顔に出会えました。
ご支援いただいた皆様に感謝申し上げます。実りの秋です。どうかお元気でお過ごし下さい。



認定特定非営利活動法人うりずん
理事長 高橋 昭彦

北海道そらぶちキッズキャンプへ 行ってきました！



夢のような4日間

2016年9月、うりずんご利用者2家族と、うりずんの山崎、佐藤と私の合わせて12名は、そらぶちキッズキャンプ(<http://www.solaputi.jp/> 北海道滝川市)に行ってきました。素晴らしいのは、北の大地で自然体験をたくさんできたこと、飛行機に乗る！という経験ができたこと、そして予定通り無事に帰ってくることができたことでした。



羽田空港からいざ！出発

人 選

お話を頂いたのが、2016年2月のことでした。うりずんが関わっている2、3家族に、医師看護師等の同行の条件はありましたが、飛行機と宿泊代含め招待ということでした。ちょうど新拠点の準備で立て込んでいたのですが、減多にない機会なのでお受けすることにしました。人選には本当に迷いましたが、体調やご家族の状況などを勘案して決定しました。

離陸の時はドキドキ、酸素も下がる

羽田空港ではSpecial Assistance（お手伝いが必要なお客様入口）で入念なチェックがあり、いざ機内へ。入口手前から車いすを離れ抱っこで入ります。ひとりに座席3つを使い、ひじ掛けを跳ね上げ、座席に敷物をしいて横になり、人工呼吸器や吸引器、酸素ボンベなどは座席の下へ。ベルトにエクステンションベルトをつけて、身体を固定しました。心配した離陸の際は、ドキドキして脈が速くなりました。上空で気圧がさがると酸素飽和度も下がったので、普段使わない子どもも酸素吸入しました。

飛行機乗ったよ～



帰りは脈も上がらなかった
ゆいさん

北の大地を満喫

初日と最終日はほぼ移動になってしまいましたが、中2日は

自然とキャンプを満喫しました。馬に乗せてもらい、日本に数えるほどしかないだろう車いすごと入れるツリーハウスで森林浴、カレー作りの材料を収穫したり、たこ揚げ、大きなシャボン玉、そして目



ツリーハウスも初体験 はると君

の前のお山に車いすの子どもも一緒に登りました。眼下に広がるキャンプ場と広大な大地は今も目に焼き付いています。ご飯もおいしくいただき、お風呂も毎日入りました。きょうだいの皆さんも、それぞれに思いっきり遊びました。

そらぶちについて

そらぶちは、病気とたたかう子どもたちに夢のキャンプを提供する団体です。多くの人たちの熱い思いと支援で建設され、現在も個人や企業の寄付で運営されています。今回の成功には、そらぶち総務・企画ディレクターの佐々木健一郎さんと看護師の宮坂真紗規さんはじめとするスタッフの皆さんの周到な準備と献身的なサポートがありました。特に、満員の機内で滞りなく子どもの体を固定して離陸の準備ができたのは宮坂さんのご尽力のお蔭でした。この場を借りて心より感謝申し上げます。



山の上からの眺めです！
ゆいさんファミリー

0より1を積み重ねる

『これまでいろんな場面で、何かやろうとしても、無理だからと諦めてきた。でも、ここでは自分たちが思った以上のことを経験出来た。』これは、あるお母さんの感想です。医療的ケアがあるという理由だけで、いろんなことを、子どもが、きょうだいが、両親が我慢しているのです。

動物に触る、山に登る、飛行機に乗る。それぞれやったことがなければ経験値は0。経験したら0は1になります。重い障がいをもつ子どもは、経験を積むチャンスが少ないのです。いろんな体験をして、0よりも1を積み上げていくことが、子どもの成長にもつながると信じています。

介護士
大森 美樹

うりずん日記

3年に1度の徳次郎のお祭りに行ってきました

秋 まつりが終わったとたん、朝夕涼しくなり、すっかり秋らしくなってきましたね。今年は台風も多く、気圧の変化のせいで体調を崩される方も多かったようですが、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

こ の夏は新うりずんで過ごす初めての夏でした。バルコニーにプールを出し、水遊びを楽しむ子どもたち。夏休みの宿題にバルコニーで朝顔を育てて、皆で観察日記も付けました。暑い日も多く、スタッフもバテ気味でしたが、皆さんの笑顔にパワーをもらい、なんとか乗り切ることができたようです。でも涼しくなるとなぜか来年の夏が待ち遠しい気持ちになるのは私だけでしょうか。

水遊び、
楽しいね！

皆でゴロ〜ン

宇都宮動物園に
遊びに行きました

朝顔の観察、
これで夏休みの宿題もOK!

日中一時支援事業

●平成28年7月～9月のご利用状況 (人)

7月	8月	9月	合計
72	77	63	212

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況…… 47名 (9月30日現在)

* 登録ご利用者の年齢…… 9ヶ月～33歳

* 現在契約準備中の方…… 0名

居宅介護事業

●現在の登録状況…… 17名 (9月30日現在)

* 現在契約準備中の方…… 0名

移動支援事業

●現在の登録状況…… 9名 (9月30日現在)

* 現在契約準備中の方…… 1名

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●平成28年7月～9月のご利用状況 (人)

	7月	8月	9月	合計
児童発達支援	41	65	69	175
放課後等デイサービス	69	41	82	192

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況 (9月30日現在)

* 児童発達支援…… 9名

* 放課後等デイサービス…… 17名

* 契約準備中…… 0名

居宅訪問型保育事業

●平成28年7月～9月のご利用状況 (人)

7月	8月	9月	合計
19	17	20	56

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況 1名 (9月30日現在)

* 登録ご利用者の年齢…… 1歳

* 現在契約準備中の方…… 0名

見学・ボランティア等ご来所者数

●平成28年7月～9月のご来所状況 (人)

	7月	8月	9月	合計
見学者	46	14	15	75
ボランティア	13	24	28	65
計	59	38	43	140

※ 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内 活動報告」をご参照ください。

NPO法人うりずんでは通信発行をご支援くださる協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年4回の発行となります。1回の発行費用に、印刷・郵送代などで15万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口1万円でご募集いたします。

次号掲載をご希望の方は、12月中旬までにNPO法人うりずんまでご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様

あなたのキャリアにエールを



KEEP CARRIÈRE
キープキャリアール

うりずんの仲間たち



名前：荒井 南美さん

学年・年齢：中学1年生

好きなこと：ぼーりんぐ、ぴあ
あ (ひくこと、きくこと)
ありがとう

嫌いなこと：はなのけんさ (いんふるえんざなどのけんさのことです)

うりずんってどんなところ? :
たのしいところ♡

メッセージ：
一緒にあそんでください

名前：竹本 健真さん (けんちゃん) 学年・年齢：3歳7ヶ月
好きなこと：戦いごっこ、歌や踊りのマネ、注射

嫌いなこと：寝ること、孤独

うりずんってどんなところ? : 刺激が多く、とにかく楽しいところ！私達家族にとって何でも相談でき、甘えられる実家のようなところですよ (笑)

お母様のメッセージ：いつも様々な経験をさせていただいてありがとうございます！日中預かりのあとは、少しお兄ちゃんへと成長している健真です。スタッフの方々もとても親切で、私も安心して母子分離の時間を満喫させてもらっています (笑) これからもよろしくお願いします。





①わおんの活動

月一Café「親子で フラダンス」
8月6日、うりずん地域交流スペースゆいま〜るがHawaiiになりました。ボランティアのわおんの皆様の企画での「親子でフラダンス」!!



手作りのレイや花冠をまずは自分で作り、ボランティアの小島真理子先生をお迎えして、Let's フラダンス!! 小島先生と一緒に踊っていると、あら不思議…なんだか体も心もふわふわとして自然に笑顔になります。参加者の年齢は0歳から60代。年齢も障がいのあるなしも関係なく、ふわふわとした踊りと音楽、笑顔に包まれるすてきな時間でした。

皆で踊った後は、世界大会で踊るといフラダンスを先生にみせていただきました。

最後に、わおんの皆様が用意してくださった100%ジュースのかき氷でひんやりタイム。また、来年みんなで踊りたいな〜ってもう来年の夏が待ち遠しい…そんな親子でフラダンスでした。

【この秋のわおんの活動ご案内】

◆ゆんたく（おしゃべり場）

11/4（金）（9:30～11:30）
11/14（月）（13:00～14:30）
12/9（金）（13:00～14:30）

◆月一カフェ

11/24（木）（9:30～14:00）
月一カフェではランチづくり

やデコパージュ体験 等いろいろと楽しい活動を計画中です。



②第1回地域交流セミナー

「気になる子どもの発達

～発達障がいを知ろう」のお知らせ

11月9日（水）10時～11時30分

地域交流スペースを利用して、地域の皆様と共に学ぶ機会を創りたいと思います。

当日は宇都宮市の保健師さん、NPO法人ちえのわの皆様が体験を交えて詳しくお話していただきます。皆様お気軽にご参加ください。お申し込みはうりずんまで。

チャリティーウォーク体験レポート

10月1～2日、「チャリティーウォーク56.7」に参加し宇都宮から日光までの56.7kmを2日間かけて歩きました。2日目の「いろは坂」からは他のスタッフも参加、総勢7名の「チームうりずん」がゴールの中禅寺湖をめざしました。

初日は宇都宮から日光（旧今市）までの30km。意気揚々と出発です！「歩こう！歩こう！私は元気～♪……」。

ところが20kmを過ぎたあたりから足の様子がおかしい、との瞬間、両足の小指から悲鳴……「痛ッッ!!（冷汗）」。新しい靴が馴染んでいなかったのと、前半ピッチを上げ過ぎ足に負荷をかけたため小指とかかとに水膨れができてしまったのです。なんとか1日目のゴールにはたどり着きましたが、力尽きた感じでした。

翌日は履きなれた靴に変え、心を新たに歩きだしましたが、前日の筋肉痛と靴擦れの痛みで思うようにピッチが上がりません。はじめはトップでスタートしたのですが、次々に抜かれてしまいました。途中、少し速度を上げ、なんとか予定時間ぎりぎり「いろは坂」



の起点「馬返し」まで到着しました。

一方「いろは坂」から参加の6名（チームうりずん）はすでに到着、自分の到着を待って一緒にスタートする予定でしたが、自分の到着の遅れと足の状態に配慮して、次のような計画を考えてくれていました。すなわち「チームは先に出発し、自分は馬返しから黒髪平までの5kmを伴走車に乗せていただく。そこからチームと合流、最後の2kmをみんなで歩き、全員一緒にゴールする」という筋書です。完歩を目指していたので、計画を聞かされた瞬間は目の前が真っ暗になりました。が、よく考えてみると、今の自分の足では時間内にゴールできるかわからないし、完歩ではなくなるが、チームと一緒にゴールする方が、はるかにすばらしい！ことに気づきました。

黒髪平からはみんなで一緒に歩いて全員無事にゴールできました。途中、チームの皆さんには元気の出る歌を歌ってもらったり、いろいろ気遣っていただき、本当にありがたかったです。出発前日にいただいた「寄せ書」からも力をいただきました。うりずんの素晴らしいチームワークとあたたかさにつつまれ、最高のウォークになりました。

車上から応援してくれた高橋理事長、LINEで応援してくれた皆さん、ご寄付くださった皆さん、ありがとうございました！うりずんのすばらしいチームワークに乾杯！

★「チャリティーウォークは56.7」は、うりずんとも親交の深い福祉施設や生活困窮者へ食品の無償援助を行う「フードバンク」の活動を支援する催しです。（詳細は主催の「認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク」☎028-622-0021まで）

満ちた月と君の想景ーおもかげー

KOMAY

秋の訪れ、告げる
虫の鳴く声に導かれるように

窓辺から
星が散らばる空を見上げれば

満ちた月に微かに映った
微笑むあなたと
儚く揺れる恋する心

夜風に乘せて、あなたの元へ



秋

DORAGON

秋は
紅葉と赤々とした夕日の
コントラスト美しい季節

秋は
友と笑いの
喜び分かち合う季節

秋は
読書と芸術
夜長に楽しむ季節

NPO法人うりずん寄付者名簿(敬称略) 平成28年7月1日~平成28年9月30日(到着分)

ご寄付 2,404,437 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者 延べ 111 名 (うち匿名希望 19 名)

茨城県 水戸市 秋根 大	宇都宮市 金子 洋子 日下部 実	宇都宮市 高田 悦子 高野 一之	宇都宮市 森田 直子 安野 和美	日光市 加藤 浩治 神山 光弘 (医) 志幸会 木村内科医院	沼田市 (医) 大誠会内田病院 田中 志子	東京都 板橋区 山岸志恵子 足立区 村田 君江	横須賀市 尚ヒコ薬局 厚木市 江頭 文江
栃木県 宇都宮市 秋野 毅 天知 穂 石川 一夫 伊藤 貴子 井上 智貴 猪瀬 正勝 大塚 啓子 岡部 昇子 小野塚 文 柏谷 明弘 金子 敏子	ケアサポートとちの花合同会社 小林満里子 駒場 哲子 近藤 貴子 齋藤 好子 佐藤 千夏 渡川 典子 白石 洋子 鈴木 勇二 関口 忠司 五月女浩之 高崎 至子	武井 大 竹下 裕子 床井 忠夫 豊田三枝子 奈良クニ工 日光総業(株) 羽金 和彦 羽石 洋子 府川 琢磨 牧田三津子 増淵チエ子 御子貝荒江	小山市 渡辺みゆき 真岡市 大竹 伸子 下野市 菊池 浩史 石川由紀子 小黒 範子 黒田 光恵 小島 好子 丹波麗一郎 阿部 忠男 伊谷野博昭 大野 敦史	手塚 コウ 福田 英子 さくら市 君嶋 福芳 大田原市 渡邊 学 那須塩原市 児玉 幸弘 児玉 幸弘 竹原 典子 塩谷郡塩谷町 坂巻 美和 群馬県 前橋市 吉野 浩之	さいたま市 平野 朋美 福田 重信 川越市 小川 雅洋 千葉県 市川市 金屋 友子 船橋市 中澤 広子 印西市 イス・リスト・コミュニティ会	港区 酒井三貴子 目黒区 石川 憲彦 世田谷区 上原 靖之 大瀧 潮 多摩市 楠本 郁子 町田市 横手 貴子 八王子市 小沢 浩 神奈川県 横浜市 永田 幸雄 川崎市 小辛 順子 村上紀美子	山梨県 山梨市 深澤 博史 山梨県 甲州市 古屋 聡 三重県 伊勢市 遠藤太久郎 滋賀県 大津市 木田 直也 藤田 義嗣 高知県 南国市 三谷由美子 熊本県 熊本市 岡田 誠治

■個人賛助会員 82 名 (うち匿名希望 11 名)

岩手県 盛岡市 菅野 寿枝	宇都宮市 粕谷 明弘 金子 敏子	宇都宮市 櫻井 則子 佐藤 さく	宇都宮市 走出 政視 羽石 洋子	宇都宮市 安野 和美 渡辺みゆき	那須塩原市 飯島 恵子	埼玉県 さいたま市 岡島 美朗	小平市 小坂みづ子
福島県 伊達市 齋藤 祐司	金子 洋子 金田 郁美	佐藤 千夏 倭文 一彦	早川美奈子 府川 琢磨	小山市 佐野 光司 栃木市 大澤 光司	大田原市 三浦知津子 上三川町 金子 悦子	岡島 美朗 佐藤 彰純	西東京市 西川 義昌
茨城県 水戸市 秋根 大	菊池洋勝 原画展事務局 日下部 実	塩見 浩之 白石 洋子	牧田三津子 増子 孝徳	下野市 粥見 美夏 小黒 範子	高根沢町 佐藤 正行 宮澤 保春	川越市 小川 雅洋	川崎市 村上紀美子
栃木県 宇都宮市 生野 裕子 植木 茂 植木貴大・典子 薄井 益美	小池 譲 小荷田忠幸 近藤 貴子 斎藤真理子 佐久間豊子	鈴木 勇二 関口 忠司 武井 大 中野 重房 新見 道子	増淵チエ子 御子貝荒江 御子貝敦子 御子貝恭子 森田 直子	鹿沼市 柴田 由香 日光市 大野 敦史 前田 利恵 山口健太郎 さくら市 君嶋 福芳	塩谷郡塩谷町 石下 和伸 坂巻 美和 群馬県 前橋市 吉野 浩之	千葉県 千葉市 北地久美子 東京都 中野区 相澤 裕子 堺 園子 世田谷区 大瀧 潮	石川県 小松市 清水まゆ美 長崎県 西彼杵郡時津町 下村千枝子

■団体賛助会員 17 名 (うち匿名 1 団体)

岩手県 大崎市 (医) 心の郷 穂波の郷クリニック	くろさきこどもクリニック ケアサポートとちの花合同会社	千葉県 松戸市 いちはら診療所	滋賀県 長浜市 (医) 布施クリニック
栃木県 宇都宮市 (有) アーバンエルシー 宇都宮協立診療所 荻原会計事務所	社会福祉法人房舎会 しのいの郷 (医) 福田こどもクリニック 鹿沼市 鹿沼市役所 健康課 日光市 (医) 志幸会 木村内科医院	神奈川県 横須賀市 (有) ヒコ薬局	福岡県 久留米市 (医) 福田こどもクリニック
		三重県 伊勢市 (医) あゆみ会 いせ在宅医療クリニック	熊本県 合志市 NPO法人 NEXTEP

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助に限られているのが現状です。うりずんが支援活動を持続していくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合
個人年会費 (3,000 円)
団体年会費 (10,000 円)
のどちらかを選択してください

【各種振込先のご案内】

振込みは、ゆうちょ銀行の専用口座へお願いいたします。(誠に恐縮ですが、手数料は別途ご負担をお願い申し上げます)

＜ゆうちょ銀行からの振込み＞
口座番号：00110-4-441471
口座名：特定非営利活動法人うりずん
＜ゆうちょ銀行以外からの振込み＞
○一丸店 (ゼロイチキュー店)
当座：0441471

【オンライン寄付】

うりずんのホームページ(<http://www.npourin.org/>)からもご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。(ビザ・マスターカードに限りません)

【寄付金額の最大 50% が税金から戻ってきます!】

「うりずん」は「認定NPO法人」なので、うりずんへの寄付と賛助会員には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。(手続きについては、最寄の税務署等にお問合せください)

うりずんでは、職員(常勤・非常勤)を
随時募集しています!

ボランティア
も募集しています!

募集職種 看護師・介護福祉士・ヘルパー・作業療法士・理学療法士・保育士等。
障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方……是非うりずんで一緒に働きませんか!

事業内容 医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型保育、訪問看護など。詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

連絡先 ☎ 028-601-7733 ※日・祝祭日はお休みです

ご寄贈いただきました。

たくさんの方から、ご寄贈品をいただきました。
ご支援いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。



サッカーゴール(上澤様)



スリングシート(種村様)

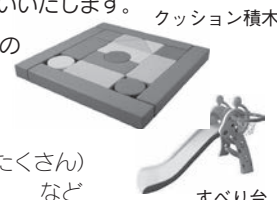
◀ブランコ(稲生様)

※今回たくさんのご寄贈品をいただき、すべてお載せる事ができませんでした。ご了承ください。

ご寄贈のお願い

皆様のお手元へ、お譲りいただけるものがありましたら、ご協力お願いいたします。

◆遊びや活動で使用するもの
トランポリン
ハンモック(屋外用)
キーボード
ボールプールのボール(たくさん)
クリスマスツリーの電飾 など



すべり台



こんにちは。Tinyです!

「第4回Tinyチャリティーコンサート」の御礼

Tiny 代表 土沢 薫



9月22日の「Tiny 障がいがあってもなくてもみんなが楽しむコンサート」は、おかげさまで、150余名のご来場者をお迎えし、盛大に開催することができました。

当日は、雨模様の中、急な会場変更もありご迷惑をおかけしましたが、赤ちゃんから年配の方まで障がいがあってもなくても、多くの方が気軽に集ってくださり、ご来場の皆さまに喜んでいただき、とてもうれしく存じ



ます。ご出演の木村真紀さんの虹色ヴォイスとOkapiさんのスティールパンの癒しの音色に直に触れ、手拍子や動きや歌で参加し、とても素敵な時間になりました。ご出演の二人をはじめ、うりずんスタッフの皆さま、その他たくさんの方々のご協力、ご支援をいただき、心から感謝申し上げます。以下に、ご来場者アンケートの記述の一部(参加者の言葉)と写真にて、当日の様子をお伝えいたします。



◇アンケートから(原文のまま)◇

- *とても心の癒されるコンサートでした。子どもたちの反応に、音楽のあはらしさを実感致しました。これからもがんばって下さい。
- *障害のある子に生の音楽を聞かせたいと思い参加できる場を探していましたが、なかなか見つからず残念に思っていたところ、今回実現できて本当にありがたいと思っています。次回も是非参加したいと思いました。
- *スティールパンという楽器、不思議な楽器ですね。日常、そんな

楽器に触れることもないので、生で「かいたしの音」が聴けてよかったです!

- *とてもとてもとても、あてきなコンサートでした。ステキな時間もありがとうございました。☆☆「障害があってもなくても」ってとてもあてきなだと思いました。今回初めてだったのですが、参加できてよかったです。

*心にぐっとくる素敵なコンサートでした♪ 笑顔になれました。あいがとうございます!! また来たいです。

なお、コンサートの収益金は、すべて障がいのある子どもと家族の支援のために寄付させていただきます。みなさまの応援に支えられ、期待して下さる声に勇気づけられつつ、来年も継続できるよう尽力して参ります。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。



「うりずんクリスマス会」ご寄付のお願い

今年も、子どもたちへのクリスマスプレゼントを大募集しています。皆様の温かいご支援お待ちしております。ご協力よろしくお願いいたします。

▼昨年のクリスマス会

昨年のプレゼント▶



「うりずんクリスマス会」も今年で5回目を迎えます。昨年同様、皆様楽しんでいただけるような、素敵な会にしていきたいと思ひます。

●とき

12月18日(日)

11:30~15:00(予定)

●ところ

大沢公民館

(日光市大沢町 809-1)



●新しいスタッフの紹介●



伊澤 雅子

♥ はじめまして、言語聴覚士 伊澤雅子(いざわ・まさこ)です。

これまでは医療機関の「ハビリテーション科」で働いていました。成人、小児のコミュニケーションや摂食嚥下の問題に関わってきました。

うりずんではまだ手探り状態ですが、よろしくお願いいたします。

編集後記

3月のオープンから半年。季節は夏から秋。イベント盛りだくさんの様子が「紙面」でお楽しみいただけましたでしょうか? 今年もあと2ヶ月。寒い冬に向けてスタッフ一同温かい笑顔でお迎えしたいと思ひます。これから、ご支援よろしくお願いいたします。

高橋 陽子



うりずん通信・テレマカー

第 19 号 2016年 10月 20日発行

<http://www.npourizn.org/>

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL: 028-601-7733(代) FAX: 028-665-7744(代)
Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス